

△ こどもたちは見た！体験した！こんなネットのトラブル

06 闇バイト

こんなことがあったんだけど……

「得します」と強誘するものは詐欺の可能性や危険性がある。最近は闇バイトなどの問題もあるから、気をつけていかないといけない。

メッセージアプリにもSNSのような機能があり、知らない人から急にフォローされたら、その人の投稿内容が怪しい。アプリの勧誘で、すぐにブロックや通報を行ったことが何度かある。

アプリを入れるよう言われたら要注意だよ！

簡単にものうかのような、うまい話はないよ。新しいアプリをインストールするときは、保護者の許可を得るようにOSを設定するなどの工夫で防げることもあるよ。

これだけは知っておこう！

- 闇バイトでは、一定の時間が経過すると記録が消える
- 秘密性の高いアプリでの連絡(持っていない場合は「インストール」を指示されることもあります)。

COLLUMN

オンラインカジノは犯罪です！

海外で合法でも日本からはダメ！

インターネット上でお金を賭けて遊ぶ「オンラインカジノ」は、それが合法とされている海外のサイトであっても、日本国内からオンラインカジノにアクセスしてお金を賭けることは賭博罪にあたり、犯罪です。

フィルタリング＆課金管理が役に立つ！

オンラインカジノの情報は、フィルタリング活用で遠ざけることができます。

海外では、広告から入ってしまうこともあるようですが、広告が入口となってしまっても、フィルタリング活用でその先に進むことをブロック！

フィルタリングのほかに、対象年齢に合ったアプリを利用したり、課金管理など技術的手段で、こどもを守る方法もあります。

課金管理は、オンラインゲームなど他の場面でも役に立つのでおすすめです。

POINT

1 闇バイトを防ぐには

① 個人情報・身分証は送らない！

顔写真、連絡先などの個人情報や、これらが載った身分証などは送信しないよう、こどもに伝えましょう。

② アルバイトをすときは必ず相談

アルバイトに応募する前に必ず保護者などに相談するように伝えましょう。

③ ためらわずに警察にすぐ相談！

もしも怪しいアルバイトに応募して個人情報を送ってしまったら、警察に相談を！

少しでも不安に
感じたら、すぐに
警察相談専用電話
「#9110」へ！

毎日ネットに触れる
こどもたちを守るために

こども家庭庁/警察庁/消費者庁/経済産業省/文部科学省/経済産業省



こども家庭庁に子ども若者★いけいけいけいけい！において、こども(小学生～高校生年代)からいただいた意見等に対して、大学生からのアドバイスとともに対策や取組等を掲載しています。
(こども若者★いけいけいけい！の意見は一部内容を調整しています)

▶ 監修 (総務省・五十音順)

・小中学生/保護者専門相談員
・こども若者★いけいけいけい！(総務省の連絡先)
・山崎 篤史 (総務省公共政策推進・こどもPTA連絡協議会)

▶ 協力

・小中学生/保護者専門相談員
・こども若者★いけいけいけい！(総務省の連絡先)
・山崎 篤史 (総務省公共政策推進・こどもPTA連絡協議会)

もくじ

- 01 SNS投稿に関するリスク
- 02 講師中傷、ネットいじめ
- 03 同意のない顔写真等の利用
- 04 自撮り被害
- 05 長時間利用/課金等
- 06 闇バイト

コラム

オンラインカジノは犯罪です！

参考リンク

家庭や学校で活用できる事例集・教材集

やっついでいことと
だめなことって
ある？

なにがあったら
どこに相談
すればいいの？

どうしたら安心して
ネットを使えるか
調べていこう！

みんなで楽しく
便利にネットを
使っていきたいね！

どうしたら安心して
ネットを使えるか
調べていこう！

ネットは便利で楽しい！
だから安心して使えるように
みんなて話し合おう！

すべての年代の保護者の方へ

POINT

SNS投稿するときのポイント

保護者が気をつけるポイント

① ネットになんでもアップしない！

お風呂の写真、水着、裸に近い写真は、SNSなどのネットには絶対あげないで！家族や親戚など、信頼できる近しい人だけの大切な思い出として扱ってほしい。投稿して見かえらぬ場合は、投稿前に信頼できる人に相談したり、複数人で投稿内容が問題ないか確認しましょう。

こどもが気をつけるポイント

② 自分も他人も顔は見せない！

SNSに写真をアップする場合は、顔が分らないようにするなどの工夫をしましょう。

③ 著作権を守る！

「著作権」とは、音楽やイラスト等「著作物」を制作した者に与えられる、自分が制作した著作物を無断でコピーされたり利用されない権利です。著作権者、著作権者の許可なく複製し、SNSにアップするなどの行為は、著作権侵害になる場合があるため注意しましょう。



ディープフェイクポリボロ被害にあった場合の相談窓口
NPO法人ぱぷず
https://www.paps.jp/

△ こどもたちは見た！体験した！こんなネットのトラブル

01 SNS投稿に関するリスク

こんなことがあったんだ

友達(SNSの)アイコンが、「ここにへんに住んでるんだな」と場所がわかる写真で、怖いと思った。

なんでも気軽にアップしちゃダメ！

自分の顔や住んでいる場所がわかるような写真はなるべくSNSにあげないほうが良いです。どんな人が見ていくかわからないので、つぎまたわかれたり犯罪に巻き込まれることも。

これだけは知っておこう！

● 最近では、生成AIを使ってこどもの写真が重用されるケースがあります。(ディープフェイクポリボロ等)

ディープフェイクとは、深層学習(ディープラーニング)を使用して実在する人物の画像等を複製・加工して偽の画像を組み込み、あたかも本物のように見せかける方法で作成された画像のこと。

POINT

参考リンク

こ家庭や学校で活用できる事例集・教材集
などです。是非一度ご覧ください。

① インターネットトラブルの事例を
集めた参考資料を
紹介

② インターネットトラブルの事例を
集めた参考資料を
紹介

③ インターネットトラブルの事例を
集めた参考資料を
紹介

④ インターネットトラブルの事例を
集めた参考資料を
紹介

⑤ インターネットトラブルの事例を
集めた参考資料を
紹介

⑥ インターネットトラブルの事例を
集めた参考資料を
紹介

⑦ インターネットトラブルの事例を
集めた参考資料を
紹介

⑧ インターネットトラブルの事例を
集めた参考資料を
紹介

⑨ インターネットトラブルの事例を
集めた参考資料を
紹介

⑩ インターネットトラブルの事例を
集めた参考資料を
紹介

⑪ インターネットトラブルの事例を
集めた参考資料を
紹介

⑫ インターネットトラブルの事例を
集めた参考資料を
紹介

⑬ インターネットトラブルの事例を
集めた参考資料を
紹介

⑭ インターネットトラブルの事例を
集めた参考資料を
紹介

⑮ インターネットトラブルの事例を
集めた参考資料を
紹介

⑯ インターネットトラブルの事例を
集めた参考資料を
紹介

⑰ インターネットトラブルの事例を
集めた参考資料を
紹介

